



こんにちは

# 村田 けい子 です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

2021.6.4

No 303

## 《お詫びと訂正》

ニュース前号№303において、一部の地域で配布されたニュースで数字に間違いがありました。お詫びして訂正します。

索道事業会計(山のスキー場運営など)で新たに降雪機などを更新・設備する予算の総額は《20億7600万円》ではなく、**2億7600万円**です。

町は①「直近3か月の収入が前年比15%以上落ち込んだ事業所」に該当した事業所が少なかったこと。②予算を過大に盛り込んだこと を余らせた理由としてあげました。

しかし事業の周知PRの不足や、書類作成の煩雑さなどがネックとなったのではないかと推察されます。

また、予算化された事業が終わったときには、総括が必要です。せっかく付けた予算の有効な使い方を求め、あえて反対しました。

## 【コロナ禍での減免制度の活用状況】

国保料の減免制度を使った人	9件	72.1万円
介護保険料の軽減制度	5件	41.7万円

## 【議会だよりについての ご意見をお寄せ下さい】

2021年度の役職改選後初めての議会だより編集委員会が開かれました。私村田は、引き続き「読みやすい、魅力的な議会だより」を目指して、編集委員長に志願しました。

町民のみなさんの願いにこたえられる議会となるよう、議会活動をわかりやすく伝え、皆さんのご意見を町政に活かす議会だよりになるよう、編集委員と共に頑張ります。

ぜひ、読者のみなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

今年度からは紙面がカラーになります。委員会でも様々改善のために工夫をしていきます。

## 「予算化したのに、使われてなかったのはなぜか？」

令和2年度補正予算

3月末までで、年度の事業がいったん終わりとなるので、その時点で会計を閉鎖し、それが補正予算として6月議会に報告されます。そのため、町長が先に決めてその承認を議会に求めるという行為、(専決処分の承認)が行われます。この6月議会では、その専決処分が条例改正で4件、補正予算で4件ありました。

令和2年度一般会計補正予算の中の商工費、「新型コロナ対策支援金事業」(収入が落ち込んだ事業所に10万円支給)の執行率が48%、半分以上使い残していたことが明らかとなり、私は「商工会に丸投げしたままにするのではなく、途中でチェックし、予算が使われない原因などをつかんで、改善する努力が不足していたのではないかと指摘し、承認には反対しました。 1,830万円残/3.500万円(予算)



竹のベンチ、  
役場にお目見え

今週のパチリ

役場庁舎の2階フロアに竹のベンチが置かれていました。若い竹を使ったんでしょうか。青々として、そこだけ“和”の雰囲気でごみませます。

民生委員の皆さん方が、しきりと有線放送で「竹でベンチを作りませんか」と呼びかけています。作り方は民生委員の方たちが教えてくださいとの事。黒いしゅろ縄が竹の緑に映えて竹の有効活用としてもグッドアイデアです。

我が家でも竹が畑や道までのしてきて、春先は竹の根を手繰り寄せてやっつけるのに一苦労しています。竹はいくらでもありますから、あとはやる気と時間と道具立てです。竹のベンチがあれば、バス停で待っているときにも助かります。

今年もフキ・コゴミ・わらび、そして今は毎朝、アスパラを見回り、いただきます。タケノコも顔をだすでしょう。楽しみは尽きません。

# 【議案審査より】



## 1、専決処分の承認より

「立科町空き家等対策協議会」を設置する予定  
 空き家等対策計画の策定及び変更並びに  
 実施等について協議する会  
 定数12人以内・任期2年・日額6800円  
 と規定しました。今後設置予定です。

現在、地域おこし協力隊が新たに3名加わり、そのうち一人が移住定住促進担当、先に活動している永田協力隊員(まちかどオフィスに常駐)もいらっしゃるので、強力に推進できます。今後規約を作り、空き家対策に強力に取り組む体制が作られます。

## 2、報告事項より

①町用車が起こした事故による補償2件。町の負担はそれぞれ 88,966円と390,788円。  
 報告だけなので質問はできず、負担割合やなぜ、その金額かの説明はありませんでした。  
 100万円以下の損害の場合、町長の専決処分が認められており、議会には報告だけ。でも質疑は受けるべきと思います。妥当かどうかの判断・議論ができないからです。

一部の地域で、開催日時が間違ってお知らせしてしまいました。正確には来週の日・月曜日13日、14日です。

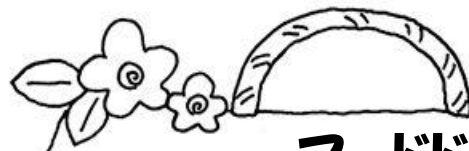
## ②繰り越し明許費…前年度中に事業が完結せず今年度に持ち越された事業費

/計1億7395.4万円

台風19号関連の被災復旧活動が大幅に遅れています。農地、道路、河川、橋などの修復が遅れ、総計2億2304.2万円の内、1億7395.4万円が執行できませんでした。(執行率22%)

## ③事故繰り越し費…約3億1985.6万円(令和1年度に完了できず、さらに2年度内に完了できない時に事故扱いされる事業費)。執行率33%。

農地、畑、田んぼなど農業用施設、道路橋の復旧工事は、緊急度の高い順に工事が行われるため、資材や人手の確保が困難となっていることが大巾な復旧遅れの要因。



## フードドライブ

JA佐久浅間女性会

佐久大学と佐久看護学校の学生に食料支援

・消費期限1か月以上あるものを募集

(コメ・缶詰・乾物・乾麺・調味料・カップラーメン・レトルト食品等)

コロナ禍により自粛生活しなければならない学生を支援する活動以後協力を。

【問い合わせ】JA佐久望月支所

☎(53)3001

フォトルポルタージュ

## 10年目の福島のリアル 一鎮魂と抗い

\*6月13日(日) 13:00~  
14日(月) 15:00

\*スライド上映と報告  
山本 宗補 氏

13日(日)午後 2:00~  
視聴覚室

入場無料

立科町中央公民館  
ロビー・視聴覚室

主催:9条を守る立科の会/金光(56-1952)



ピラミッド状の建造物のように積み上げられた中間貯蔵施設(大熊町)

2011年3.11以来、毎年福島を訪れ、震災の爪痕を見つめ続けてこられた山本さん。えりすぐりの40枚を展示します。

ぜひ、ご近所お誘い合わせて、ご覧いただきたいと思います。

会場は窓を開けて換気し、消毒液なども配置して感染対策に気を付けて開催します。

東日本大震災後10年目の今年、改めてこの国の形を見つめてみませんか。

# 山本宗輔

## フートルポルターージュ写真展

### 10年目の福島のリアル

### ー鎮魂と抗いー

会場:立科町中央公民館 ロビー・視聴覚室

\*6月13日(日) 13:00~14日(月) 15:00

**\*スライド上映と報告会 山本 宗輔 氏**

(御代田在住のフォトジャーナリスト)

**13日(日)午後2:00~公民館視聴覚室**

\*入場無料・募金大歓迎

\*マスク着用でご参加お願いします。

主催/9条を守る立科の会

連絡先/代表 金光(56) 1952